



思春期における メンタルヘルスリテラシー（精神保健教育）について

講 師：愛知県立大学看護学部精神看護学 山田浩雅氏

月日時：2016 年 12 月 17 日(土) 13:00 ～ 17:00

会 場：かんぼの宿大洗 参加費：2,000 円

2007 年、茨城県内の精神科医療機関や生活支援センターを対象に、「精神科医療における受診経路」に関する聞き取り調査を NPO 法人 I ネットが実施し、当会も協力参加しました。

調査結果より、最初の変調から初診までに時間がかかり過ぎている実態が、具体的に見えてきました。

中学・高校の頃に、既に本人自身が自分の心の変調に気づいていながら、

「相談者が居ない・どこに居るのか分からない」

「病気の症状で、学校での態度が悪かった。先生には何回も叱られた。病気のせいだとわかるまで、自分が悪いと思っていた」

「高校時代から幻聴があったが、幻聴だと思わなかった期間が 12 年も続いた」

この調査に協力した精神障害当事者の感想です。

「精神科に受診するのは、初めて心の変調があった時よりもずっと後だと思う。

初めは、自分に何が起きているか分からないから」

以前より、心の病の中でも、統合失調症は思春期に発症しやすいと言われてきました。

予防的な観点から「心の病」に関する教育や、学校におけるメンタルヘルスへの対応体制の整備は、急務な課題です。

そこで、今回の講演会では、小学校・中学校・高校における精神障害・精神保健教育のあり方について、日本とカナダなど諸外国との教科書比較をとおして、子どもたちに対する「メンタルヘルス教育」に関する新たな視座を学習します。

教育、医療、福祉が取り組むべき共通課題です。一緒に考えていきましょう。

ぜひともご参加ください。

主 催：社会福祉法人光風会

共 催：NPO 茨城県精神障害地域ケア一研究会（「茨精研」ICCAM）

協 賛：茨城県精神保健協会



【日 程】

時間	内容
13:00 ~	受付開始
13:30 ~ 13:45	開 演 / 開催趣旨・講師紹介
13:45 ~ 15:45	講演会
15:45 ~ 16:00	休憩
16:00 ~ 16:50	指定発言者/質疑・応答
17:00	終 了

【問い合わせ先】

社会福祉法人光風会
本部事務局

TEL:029-243-8595

開所日:水・木・金

時間:10時~18時

担当:杉山・高島

【申し込み方法】

下記に記入の上、FAXで申し込みください。

講演会申し込み用紙

社会福祉法人光風会本部事務局行

(FAX:029-244-2623)

申込み 代表者	氏名:	所属:
	住所:	TEL:
1	氏名:	所属:
2		
3		
4		
5		

連絡事項